

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第1部門第2区分
【発行日】令和6年4月30日(2024.4.30)

【公開番号】特開2024-24018(P2024-24018A)
【公開日】令和6年2月21日(2024.2.21)
【年通号数】公開公報(特許)2024-033
【出願番号】特願2023-222564(P2023-222564)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

10

【手続補正書】
【提出日】令和6年4月19日(2024.4.19)
【手続補正1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項1】

第1手段および第2手段と、それら第1手段および第2手段が配設されるベース手段とを備え、少なくとも前記第2手段が前記第1手段に対して回転可能に構成された遊技機において、

前記第2手段が前記第1手段に対して回転されることで、前記第2手段の所定領域が前記第1手段の正面視外方側を向く状態と、前記第2手段の前記所定領域が正面側を向く状態とを形成可能に構成され、

前記第1手段は、前記ベース手段に対して回転可能に構成され、

前記遊技機は、前記第1手段の所定部と前記第2手段の特定部とが所定の位置関係にある場合に前記第1手段と共に前記第2手段を前記ベース手段に対して回転させることが可能であり、前記所定部と前記特定部とが前記所定の位置関係とは別の位置関係にある場合に前記第2手段を前記ベース手段に対して回転させず前記第1手段を前記ベース手段に対して回転させることが可能とされることを特徴とする遊技機。

30

【手続補正2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0002
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0002】

40

第1手段および第2手段を備える遊技機が知られている(特許文献1)。

【手続補正3】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0006
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0006】

この目的を達成するために請求項1記載の遊技機は、第1手段および第2手段と、それら第1手段および第2手段が配設されるベース手段とを備え、少なくとも前記第2手段が前記第1手段に対して回転可能に構成されたものであり、前記第2手段が前記第1手段に

50

対して回転されることで、前記第 2 手段の所定領域が前記第 1 手段の正面視外方側を向く状態と、前記第 2 手段の前記所定領域が正面側を向く状態とを形成可能に構成され、前記第 1 手段は、前記ベース手段に対して回転可能に構成され、前記遊技機は、前記第 1 手段の所定部と前記第 2 手段の特定部とが所定の位置関係にある場合に前記第 1 手段と共に前記第 2 手段を前記ベース手段に対して回転させることが可能であり、前記所定部と前記特定部とが前記所定の位置関係とは別の位置関係にある場合に前記第 2 手段を前記ベース手段に対して回転させず前記第 1 手段を前記ベース手段に対して回転させることが可能とされる。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】25125

【補正方法】変更

【補正の内容】

【25125】

H 1 0	パチンコ機（遊技機）
G 4 2 0 , G 5 4 2 0 , G 6 4 2 0	第 1 装飾ユニット（第 2 手段）
G 4 2 5 a	摺動部（特定部）
G 4 2 6 a	第 1 装飾面（所定領域）
G 4 3 0 , G 2 4 3 0	花卉側伝達部材（第 1 手段）
G 4 3 1 a	摺動溝（所定部）
G 8 1 0	正面側ベース部材（ベース手段）

10

20

30

40

50